

<p style="text-align: center;"><b>アジア・ビジネス課題研究 II</b> Asia Business Subject Study II</p>	<p>(教員名) 李 捷生、有賀 敏之、金子 勝規</p>	
<p>アジア・ビジネス研究分野 中核科目</p>	<p>演習科目</p>	<p>必修</p>
	<p>3単位</p>	<p>2018年度・前期</p>
<p><b>I 科目の主題</b> アジア・ビジネスの諸問題を研究する。</p>		
<p><b>II 授業の到達目標</b> 修士課程1年の課題研究Iにおける研究を踏まえ、それぞれ院生が自らの研究テーマを設定して、いくつかのグループに分かれて、共同かつ個別的に研究する。 修了論文の完成に向けて、着実に分析能力や論理的な説明能力、表現能力を修得する。</p>		
<p><b>III 授業内容・授業計画</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. アジア・ビジネスに関する諸問題に関する研究を、各自の問題関心に基づいて、個別的にチェックしながら各自の修了論文の作成を進めてゆく。</li> <li>2. 教員は集団指導体制で、院生各自の研究が着実に進むようにサポートする。そして修了論文の作成の進行具合について丁寧にチェックするとともに、分析能力、表現能力などを高めるようにする。</li> <li>3. また、必要な場合には、外部から専門家を招聘し、アドバイスを得る。</li> </ol>		
<p><b>IV 事前・事後の学習内容</b> 各教員の指示に従う。</p>		
<p><b>V 評価方法</b> プレゼンテーション能力および平常点（討論・出席状況など）により成績を評価する。</p>		
<p><b>VI 受講生へのコメント</b> 院生同士の研究交流、また院生と教員の双方向的な共同作業によって、水準の高い修了論文が作成できるように、お互いに努力する姿勢が必要である。</p>		
<p><b>VII 教材</b> 特になし。</p>		